

勤労者の権利侵害 国鉄闘争を共に闘う

=「勤労者と連帯する北上・和賀の会」総会=



約80人が参加し開かれた総会

四年ぶりとなる「勤労者と連帯する北上・和賀の会」の総会および学習会が、六月二日和賀教育会館で開催されました。総会は北上市職労の高橋竹志副会長の司会で始まり、遠藤社長(元郡労議長・県交通OB)から四年間のブランクに対する謝罪と、今後の活動に対する北上地区の多くの勤労者の連帯を希望する挨拶がありました。

続いて来賓の、平和環境和賀郡労センター星修副議長(北上施設分会、社民党北上合小原宣良代表、社民党北上支部久保孝喜代表から挨拶を受けました。総会議長に北上市職労の平

接があり、これまで盛り上げてきました。(3)星あつこ北

野明紀副委員長を選出し議事

にいました。議案は全て和

賀郡労センター菊池行雄事務

局長(県交通)の提案で行われ

れ、過去四年間の活動および

決算報告とその承認、二〇〇

五年度の活動方針(案)、国

鐵闘争を支援するだけではなく、

地域の勤労者の権利侵害等が

あつた場合にも積極的に取り組むことを確認し、二〇〇五年度予算(案)の承認、役員

改選と総会はスムーズに進行

されました。

学習会が企画されました。

講演および報告として①国鉄闘争報告を国労盛岡地本高橋

伸二書記長が行い、これまで

の闘争経過と今後の国労闘

争方針に対する連帯する会

の変わらぬ支援を訴えました。(2)官公労

働者とILLO勧告と題して

自治労県本部斎藤健市書記長から二〇〇二年一月二日、二〇〇三年六月二〇日に二度出されたILLO勧

援を訴えました。(2)官公労

働者とILLO勧告と